

第209回東三河サイエンスカフェ 2018年7月19日(木) 午後6時30分～8時00分 豊橋駅前サテライトオフィス



東三河サイエンスカフェ 検索

<http://www.ita.cs.tut.ac.jp/~kawai/cs/>

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

拡張現実 (Augmented Reality) — 情報A-Z「A」の巻 —

目の前の風景のなかにポケモンがあらわれるゲーム「ポケモンGO」や、アニメ「ドラゴンボール」で対戦相手の戦闘力などが表示される「スカウター」のように、現実のものと、コンピュータが情報を付加したり、あるいは、強調したり、削除したりすること、また、そのための技術を拡張現実といいます。軍事分野での利用が先行していました。近年は、スマホなど携帯機器でも広く利用されるようになってきました。



今宵は、拡張現実についてサイエンスしてみましよう。

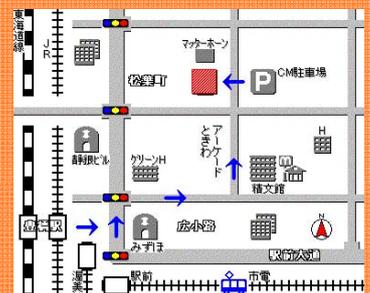
- ★ゲストスピーカー：
河合 和久 先生
豊橋技術科学大学
情報・知能工学系
- ★先生のご専門：
コンピュータ・サイエンス
- ★先生からの一言：
生来の不作法で、人の名前をなかなか覚えられない性分です。講義などでも、学生の顔と名前が一致せず、学生さんと呼ぶのに苦労しています。その人の顔を見れば、名前が表示されるメガネがあれば、ありがたいですね。

★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。定員20名。定員に達し次第しめきります。事前に参加申込をしてください。

★申込：参加希望の方は、「第209回参加希望」と明記し「氏名」「年齢」「連絡先(電話番号またはメールアドレス)」をお書きの上、下記のメールアドレスへお申込みください。

東三河サイエンスカフェ事務局
メール：cs@ita.cs.tut.ac.jp
申込×切：7月18日(水) 正午

★ご連絡いただいた個人情報は、申込受付等の連絡業務にのみ使用します。



★会場(豊橋技術科学大学豊橋駅前サテライトオフィス)：豊橋駅から、広小路どおり、ときわアーケードを通り抜けた先の左側にあります。駅から徒歩5分。